



株式会社ブロードバンドタワー
(証券コード:3776)

2016年6月期 第2四半期決算説明資料



2016年6月期 第2四半期決算概況

2016年6月期 第2四半期連結業績概況(前年同期比)

(単位:百万円)	2015年6月期 第2四半期実績	2016年6月期 第2四半期実績	前年同期比		
			金額	増減率	
売上高	15,578	16,718	1,141	7.3%	ビービーエフの売上げが順調に推移
売上原価	12,966	13,930	964	7.4%	ビービーエフの売上げ増加に伴う 売上原価の増加
売上総利益	2,611	2,788	177	6.8%	
(利益率)	16.8%	16.7%			
販管費	2,143	2,523	380	17.7%	・ブロードバンドタワー: 新規事業への先行 投資(広告宣伝費 等) ・ビービーエフ: 売上げ増加に伴う業務委 託費等の増加
営業利益	468	265	△203	△43.4%	
(利益率)	3.0%	1.6%			
経常利益	459	243	△215	△46.9%	
(利益率)	2.9%	1.5%			
親会社株主に帰属 する四半期純利益	128	△46	△175	—	税金費用割合増加、非支配株主に帰属 する四半期純利益の増加
(利益率)	0.8%	—			

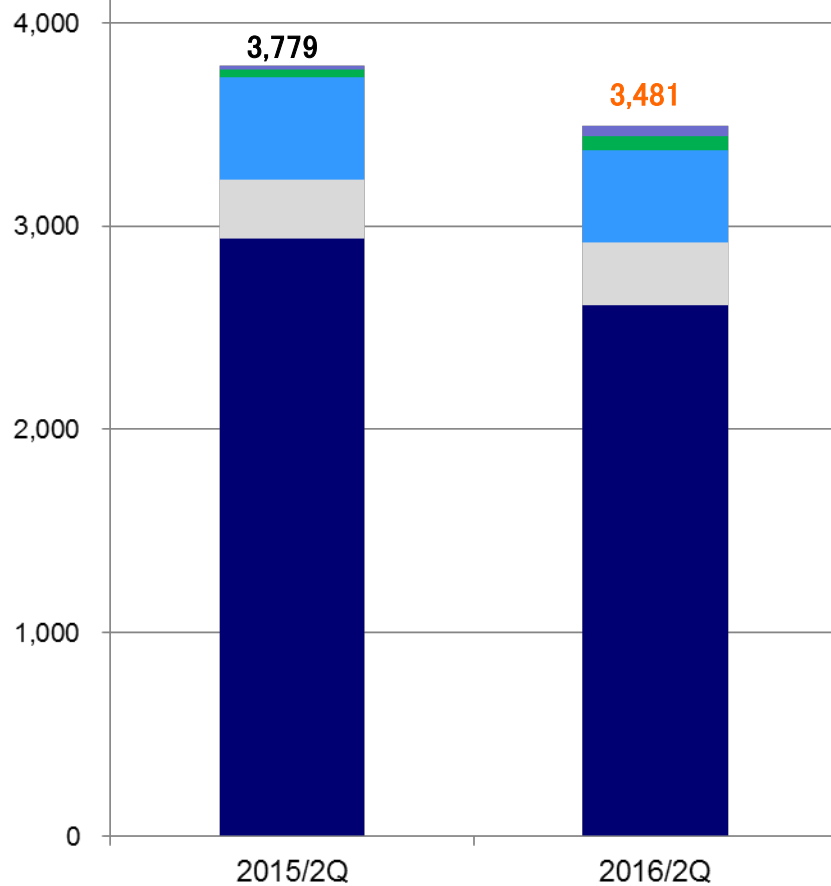
2016年6月期 第2四半期連結業績概況(予想対比)

(単位:百万円)	2016年6月期 第2四半期 (予想)	2016年6月期 第2四半期 (実績)	予想対比	
			金額	増減率
売上高	17,000	16,718	△281	△1.7%
営業利益	50	265	215	430.5%
経常利益	10	243	233	2,338.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10	△46	△56	—

- ◆ 売上高:ファッションホールセールを行うランチ・アウト、決済事業を行うルディアが未達
- ◆ 営業利益/経常利益:ビービーエフグループの順調な業績が牽引
- ◆ 親会社株主に帰属する四半期純利益:税金費用増加、非支配株主に帰属する四半期純利益の増加

セグメント別売上高：コンピュータプラットフォーム

(単位：百万円)



コンピュータプラットフォーム事業
3,481百万円 (前年同期比△298百万円)

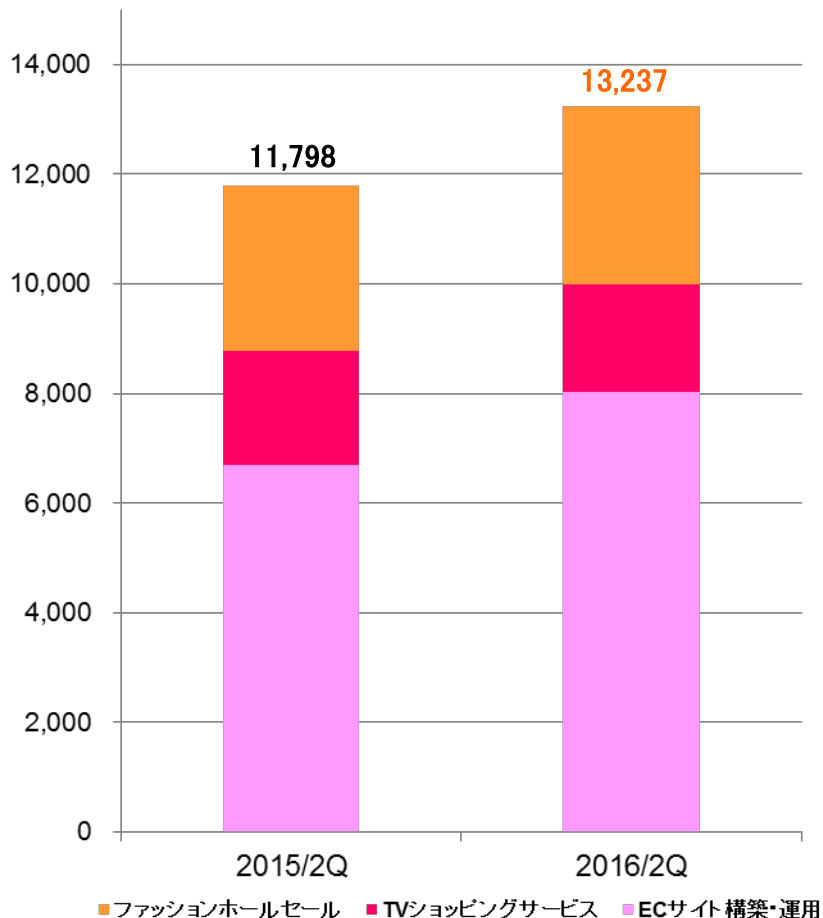
- その他・海外事業：49百万円 増収 (+32百万円)
⇒ スポット案件の発生により増収
- スマート・エネルギー：66百万円 増収 (+28百万円)
⇒ みなかみの月数差等
- データ・ソリューション：454百万円 減収 (▲48百万円)
⇒ 「ISILON」の売上高が減少
- クラウド・ソリューション：310百万円 増収 (+20百万円)
⇒ 「c9」堅調
- データセンター：2,612百万円 減収 (▲327百万円)
⇒ 第2サイトサービス終了の影響により減収

※売上高は内部振替調整前の数値にて表記

■ その他・海外事業 ■ スマート・エネルギー ■ データ・ソリューション
■ クラウド・ソリューション ■ データセンター

セグメント別売上高：ファッションビジネスプラットフォーム

(単位：百万円)



ファッションビジネスプラットフォーム事業
13,237百万円 (前年同期比+1,438百万円)

■ **ファッションホールセール：3,242百万円 増収 (+225百万円)**
⇒大手小売店向けへの商品企画が奏功し増収。

■ **TVショッピング支援：1,976百万円 減収 (▲119百万円)**
⇒QVC向け売り上げ減少

■ **ECサイト構築・運用：8,022百万円 増収 (+1,338百万円)**
⇒既存ブランドの売上拡大により順調に増収。
サイト数は88→85へ

※売上高は内部振替調整前の数値にて表記

2016年6月期 第2四半期 要約BS・CF(連結)

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2015年 6月末	2015年 12月末		2015年 6月末	2015年 12月末
現金及び預金	5,006	5,328	買掛金	2,691	3,629
受取手形・売掛金	3,294	4,409	1年内長期借入金	1,044	1,067
有価証券	2,099	1,599	未払法人税等	172	106
商品及び製品	728	820	その他	1,367	1,432
その他	439	464	流動負債合計	5,275	6,235
貸倒引当金	△4	△4	長期借入金	1,698	1,664
流動資産合計	11,564	12,617	その他	1,038	848
			固定負債合計	2,736	2,512
有形固定資産	1,992	1,956	負債合計	8,012	8,748
無形固定資産	840	720	株主資本合計	7,112	7,543
投資その他の資産	1,379	1,742	その他包括利益 累計	4	1
固定資産合計	4,212	4,419	新株予約権	25	18
			非支配株主持分	621	725
			純資産合計	7,764	8,288
資産合計	15,776	17,036	負債純資産合計	15,776	17,036

	2015年6月期 第2四半期実績	2016年6月期 第2四半期実績
営業活動CF	880	98
投資活動CF	△206	△753
財務活動CF	△390	445
現金及び現金同等 物の期末残高	4,496	6,748

【キャッシュ・フロー主な内訳】

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
 - 税金等調整前四半期純利益 243百万円
 - 減価償却費 197百万円
 - 役員退職慰労引当金の減少 △185百万円
 - 法人税等の支払額 △190百万円
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
 - 有形固定資産の取得による支出 △194百万円
 - 投資有価証券の取得による支出 △428百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
 - 自己株式の売却による収入 507百万円

「Scality RING」国内初の保守サポートパートナーに認定(2015年8月)

米国のソフトウェア・デファインド・ストレージ (SDS) ベンダーScality, Inc. (本社：サンフランシスコ、CEO：Jerome Lecat、以下「Scality社」) より、国内初となる保守サポートパートナー (Scality Authorized Support Partner) に認定され、同社のペタバイト規模の拡張性をもつSDS「Scality RING (スキャリティリング)」の導入から保守・運用までの一貫したサポート体制を確立。

BBTOWER SAN DIEGO INC.を設立(2015年10月)

IoT事業の海外拠点として、米国カリフォルニア州サンディエゴ市においてUniversity of California, San Diego (カリフォルニア大学サンディエゴ校) と共同で、現地の先進的な技術を持つ企業との共同開発や有望なベンチャー企業を発掘し、IoT関連企業との共同研究や共同事業を展開する。

国内企業初、「STAR認証」の「ゴールド」レベルを取得(2015年11月)

国内企業として初めて、クラウドサービス事業者のセキュリティの成熟度を第三者が評価する制度である「STAR認証」の最高位である「ゴールド」レベルを取得。



2016年6月期 第2四半期トピックス

「Microsoft Azure構築・運用支援サービス」を開始(2015年11月)

Microsoft Azureへの対応強化として、Azureの導入前コンサルティングからシステム構築、24時間365日監視・運用までワンストップで対応する「Microsoft Azure構築・運用支援サービス」の提供を開始。

連結子会社エーアイスクエアを設立(2015年12月)

ビッグデータ解析で得たノウハウと人工知能を活用した開発、データ解析等の技術を結集し、次世代に向けたAI (Artificial Intelligence:人工知能)ソリューション事業を構築するために設立。音声認識技術を活用し、コールセンター業務の効率化につながるサービスの基盤構築中。

グローバルIoTテクノロジーベンチャーズ株式会社(仮称)の設立を発表(2015年12月)

本年2月に設立予定のグローバルIoTテクノロジーベンチャーズ株式会社では、ベンチャー企業等が保有するIoT先端技術の事業化推進、大企業等の協同促進による付加価値創出、大企業・中堅企業等の有望な事業部門・子会社等のカーブアウト促進を投資方針とし、国内外の社会的ニーズに応え、次世代を担うグローバル企業の育成支援を行っていく。

新規事業への投資を行いつつも、
業績予想の達成のために邁進する。

【連結】		【個別】	
売上高	35,000百万円 (前期比: +10.4%)	売上高	7,200百万円 (前期比: △3.9%)
営業利益	500百万円 (前期比: △35.0%)		
経常利益	430百万円 (前期比: △43.3%)	経常利益	100百万円 (前期比: △71.9%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	100百万円 (前期比: +70.1%)	当期純利益	100百万円 (前期比: △6.2%)

※決算短信記載のフォーマットに合わせた形のため、営業利益は非開示

今後の方針・戦略

- インターネットビジネスの主戦場は上位層へ

上位層



下位層

Internet of Things (IoT) の到来

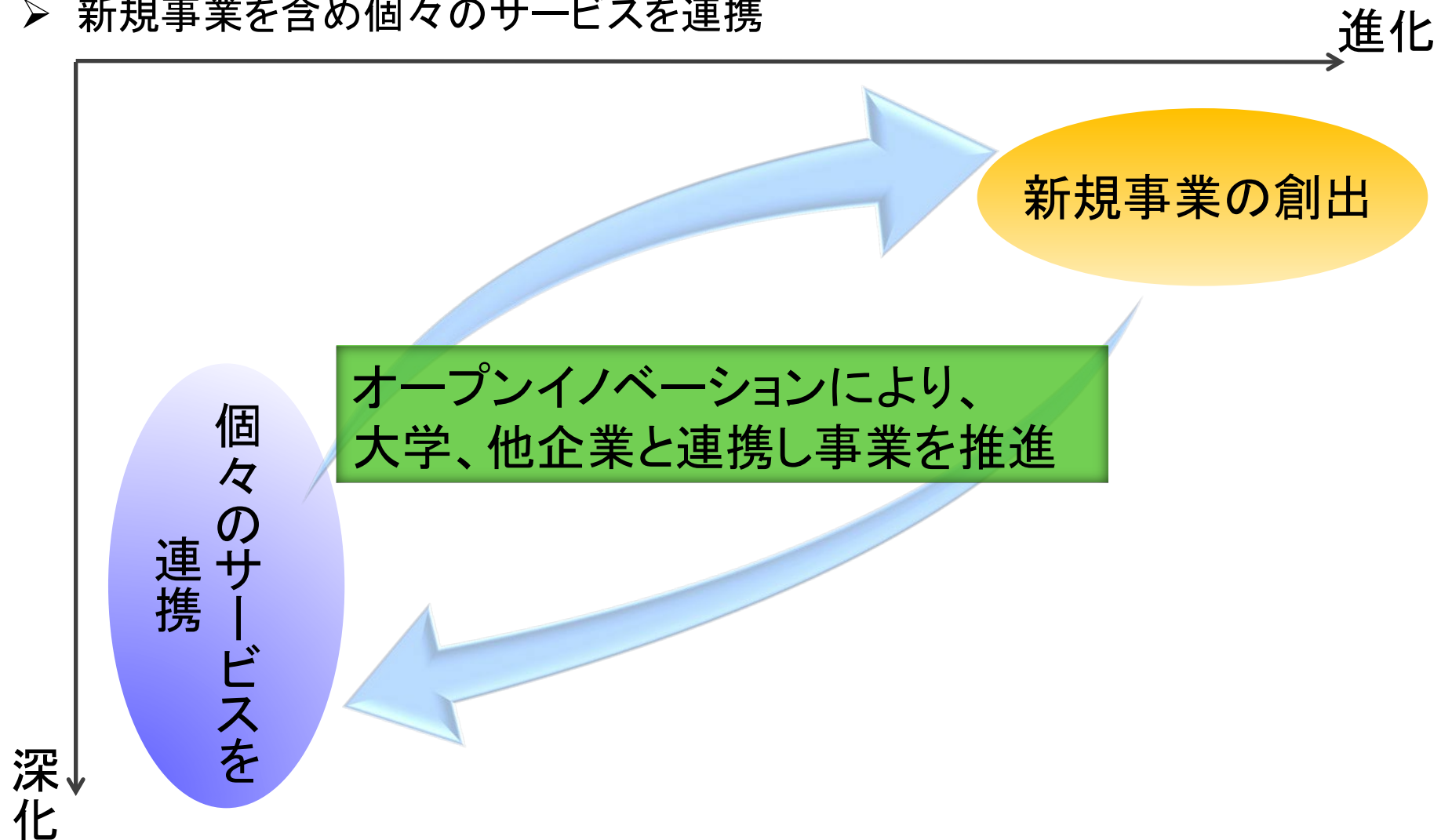


ポータルサービス向け
専業インターネット・
データセンター

アジアNo.1
データセンター・クラウド・
ストレージ技術を有する
IoT/B2Cサービス企業へ

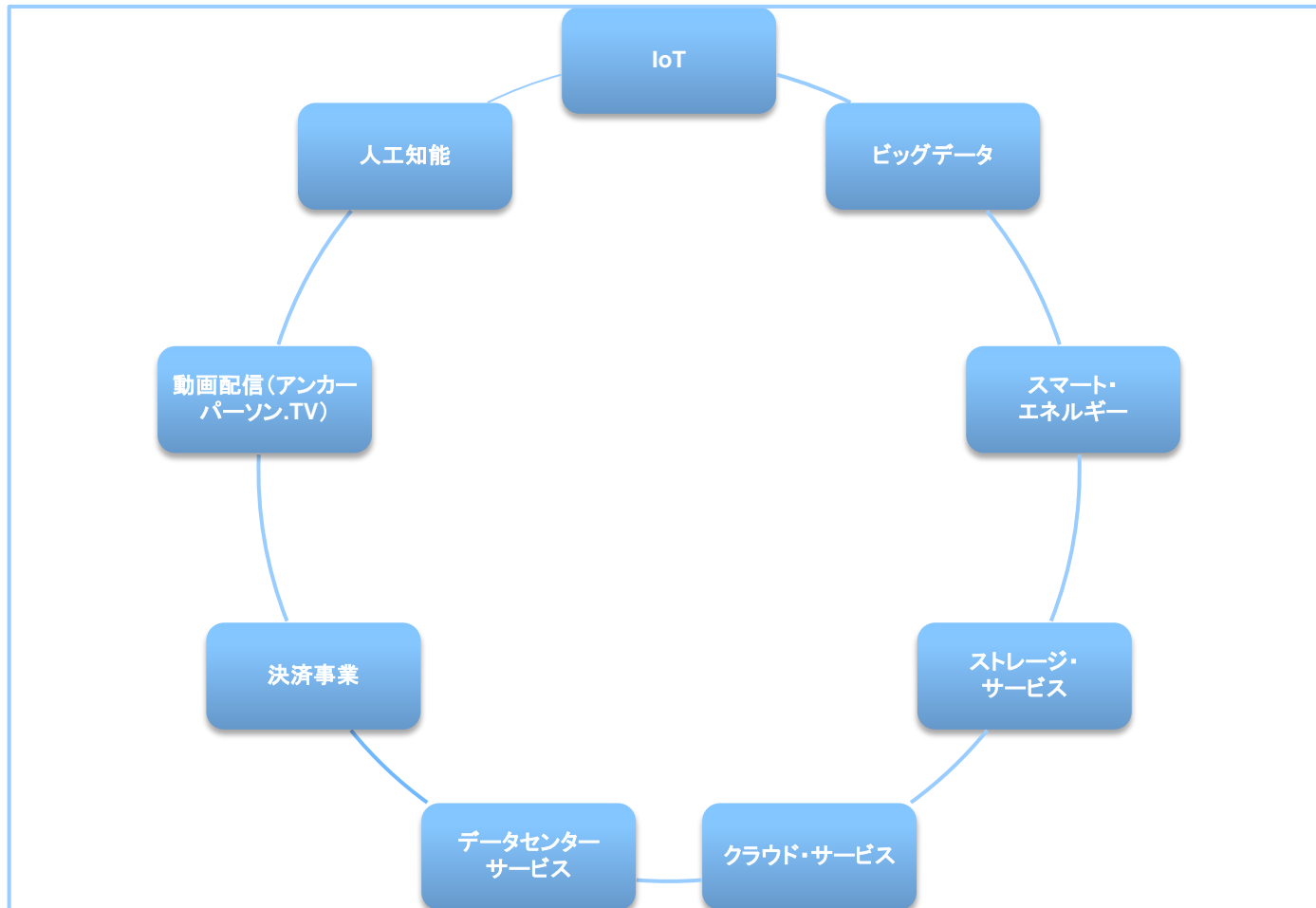
当社グループのバリューチェーンを進化・深化①

- 新規事業を含め個々のサービスを連携



当社グループのバリューチェーンを進化・深化②

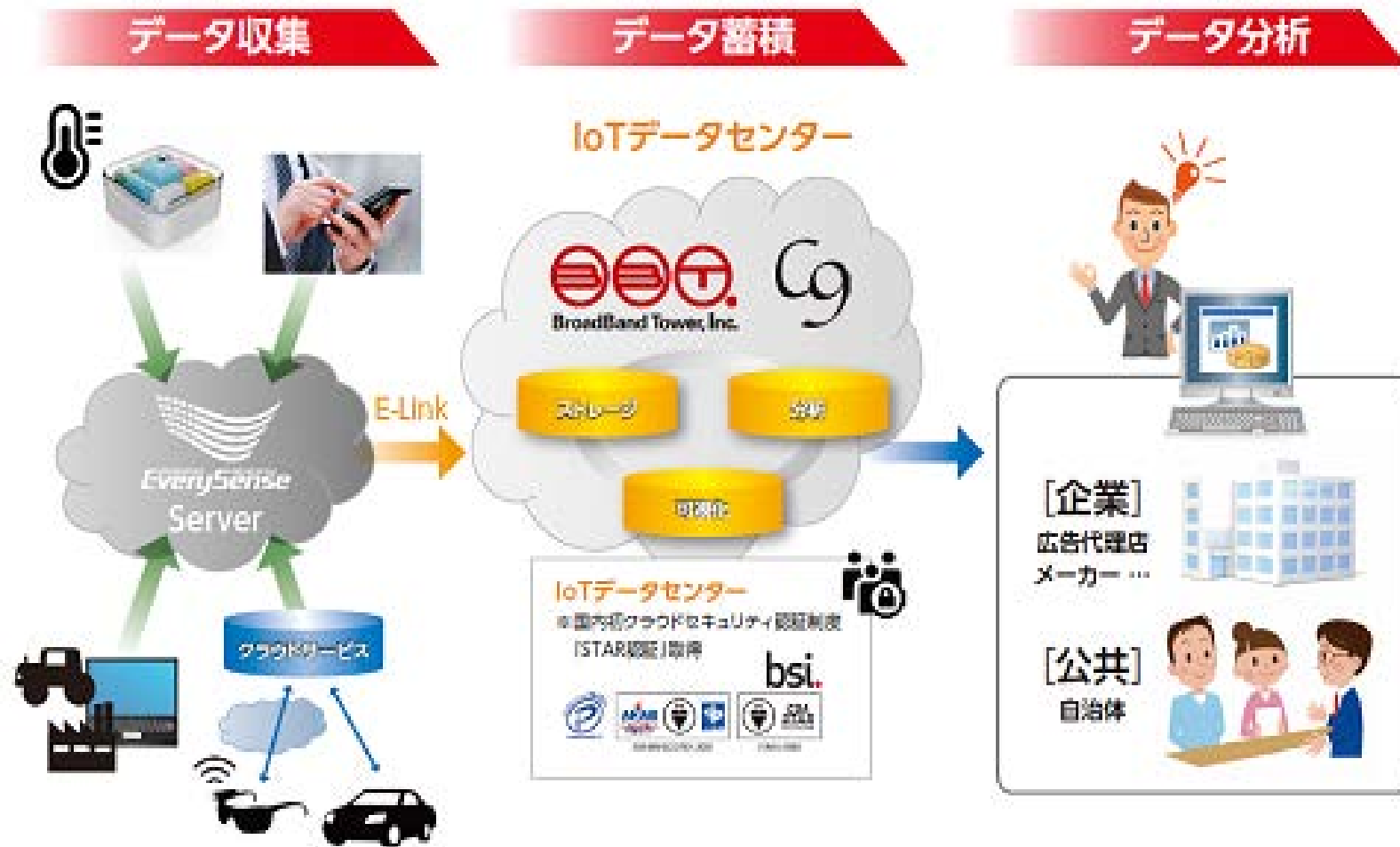
- バリューチェーン全体でB2B、B2C向けサービスを推進



個別事業・サービスについて

IoT事業(新規事業)の推進①

➤ 当社のIoTサービス



IoT事業(新規事業)の推進②

➤ 当社IoTサービスの現状と今後

- ✓ 最初は特定の分野に特化し実証実験を行う
(例: オフィス内環境データの収集)

データ収集・蓄積 (プラットフォーム)

- ✓ データ収集を行うプラットフォームについては、エブリセンス社と開発中。
- ✓ 本プラットフォームでは、個人情報データをブロックしデータは抽象化(フォーマット化)されるので、マーケティング等に必要な情報のみを収集することができる。
- ✓ 本プラットフォームには、エブリセンス社のエブリスタンプをはじめ様々なセンサーからデータを収集することが可能。

データ分析

- ✓ 従来の分析技術に加え、人工知能技術を活用。

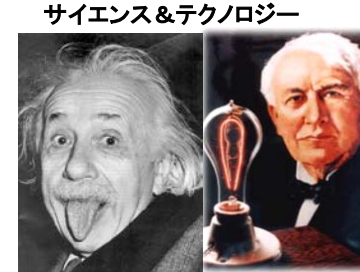
- 人工知能技術をIoTなど各サービスに活用するために、株式会社エーアイスクエアを設立
 - ✓ 音声認識技術を活用し、知見のあるコールセンター業務の効率化(自動化)サービスを開始する予定
 - ✓ 人工知能技術を活用しVOC (Voice Of Customer)、SNSの分析を行う予定



人工知能技術を活用した次世代サービスへ向け基盤を整備

動画配信(アンカーパーソン.TV)事業(新規事業)の推進①

✓「アンカーパーソン」が様々なジャンルを動画で発信



ITの利便性と
TVの信頼性を
融合

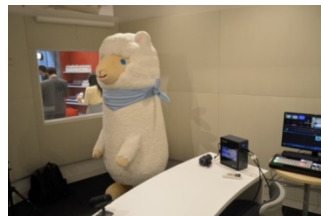
そのジャンルに
精通した人

=

アンカーパーソン

✓ サテライトスタジオをオープン

原宿竹下通りにサテライトスタジオ「竹下通りスタジオ」略して『タケスタ』をオープン



➤ コンテンツの拡充

- ✓ 「藤原洋のサイエンス・カフェ ガリレオ・ガリレイ」の配信
(サイエンス界から著名人を招き、最先端技術の研究内容等についての対談模様を配信)



これまでの実績

- 2015/12/12 松田 卓也氏 (神戸大学名誉教授) ~人工知能について~
- 2016/1/16 杉山 直氏 (理論宇宙物理学者) ~宇宙とは何か~

今後の出演者 (予定)

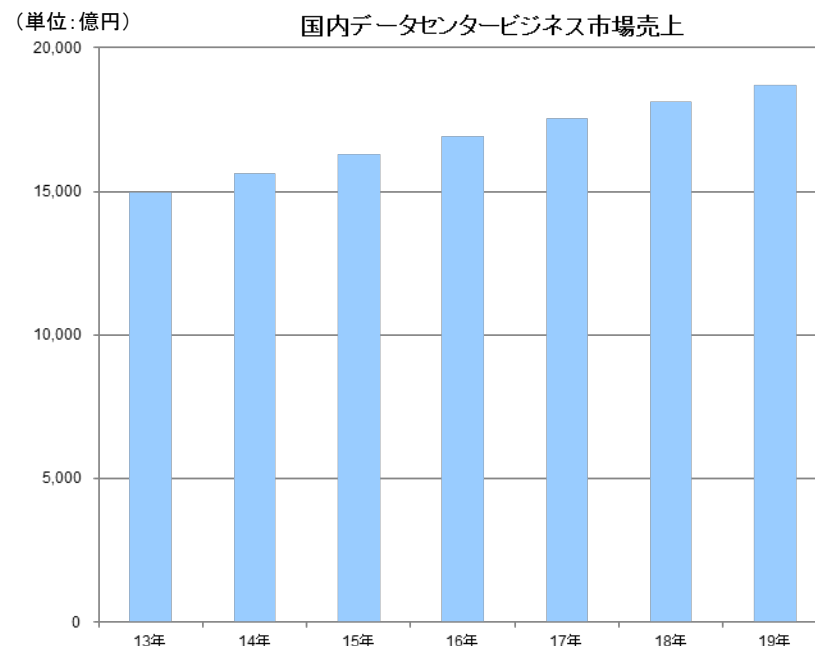
- 2016/2/20 家正則氏 (国立天文台、すばる望遠鏡等巨大望遠鏡の開発者)
- 2016/3/19 阪本成一氏 (国立天文台、日米欧共同チリ設置の巨大電波望遠鏡ALMA計画責任者、電波天文学者)
- 2016/4/16 山川宏氏 (東京大学⇒JAXA⇒京都大学、ロケット工学)
- 2016/5/14 梶田隆章氏 (東大宇宙線研究所長、ニュートリノ振動、重力波検出、2015年ノーベル物理学賞受賞)
- 2016/6/11 山崎直子氏 (宇宙飛行士、航空宇宙研究者)

価格競争等激化するなか、顧客ニーズに対応したサービスを提供

市場のニーズが変化、多様化

- 第1サイト(大手町)のネットワーク技術を有効活用
- 第5サイトの開設により価格競争力のあるデータセンターの運営
- サーバの受け入れからOSインストールまで構築作業の請負

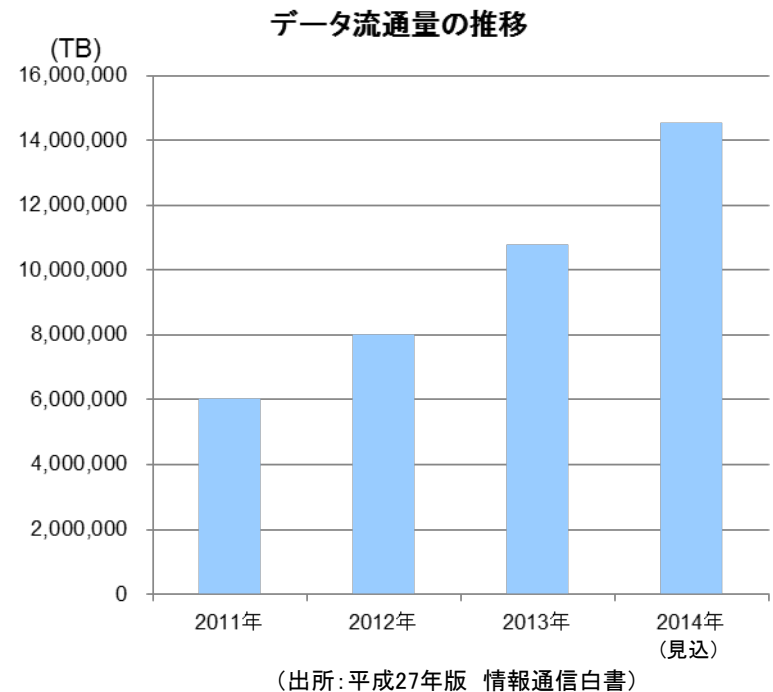
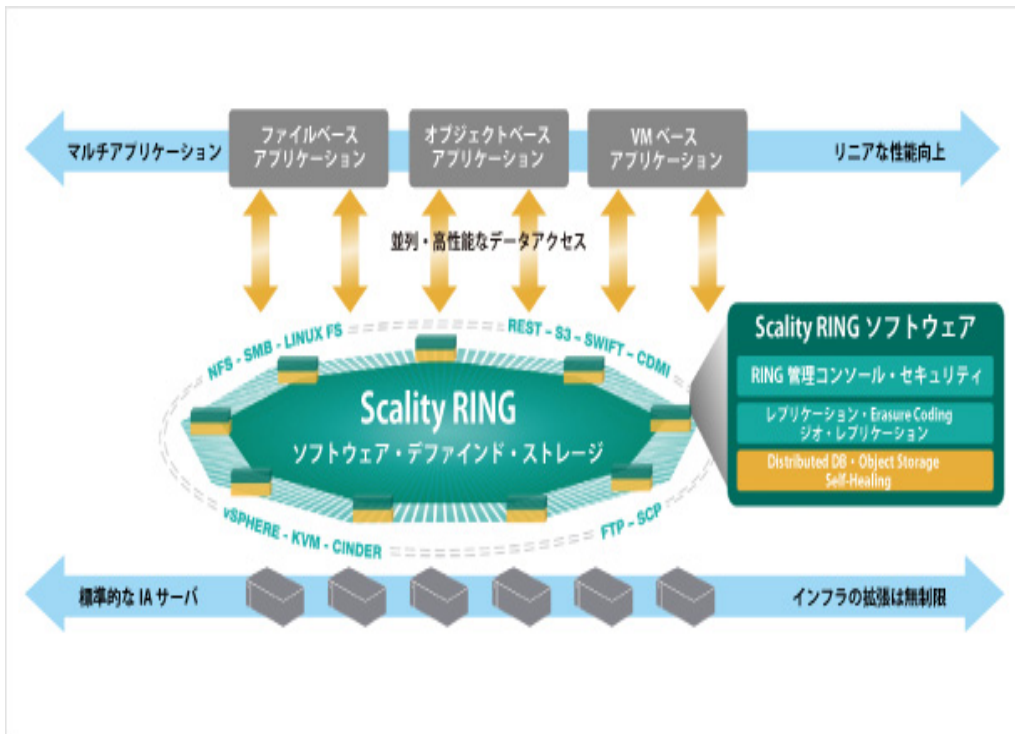
IoT事業との連携等により、柔軟で付加価値の高いサービスを提供



(出所:富士キメラ総研 2015年版)

ストレージサービス

- 更なるデータ活用時代に向けScality Ringの販売開始
 - ✓ ペタバイト級のデータ保存が可能
 - ✓ 圧倒的な拡張性、可用性、相互運用性

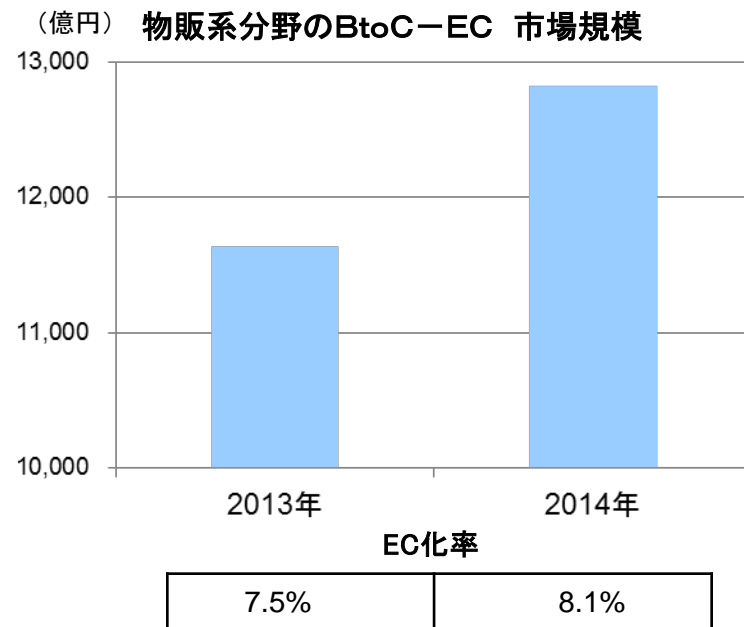


引き続き順調な成長を目指す。

- 衣類・服装雑貨等におけるEC市場の規模拡大、EC化率の上昇
 - ✓ 購入履歴のある品物を中心にリピート購入が増加
 - ✓ インターネットを利用することにより、膨大な選択肢の中から自分の好みの商品を容易に探索



市場の規模拡大を背景に、
アパレル分野の豊富なノウハウを活用し、
顧客ブランドの要求に応え続ける



出所:平成26年度電子商取引に関する市場調査(経産省)

決済事業(連結子会社Lyudia)

拡大が見込まれる決済市場において開発を着実に実行

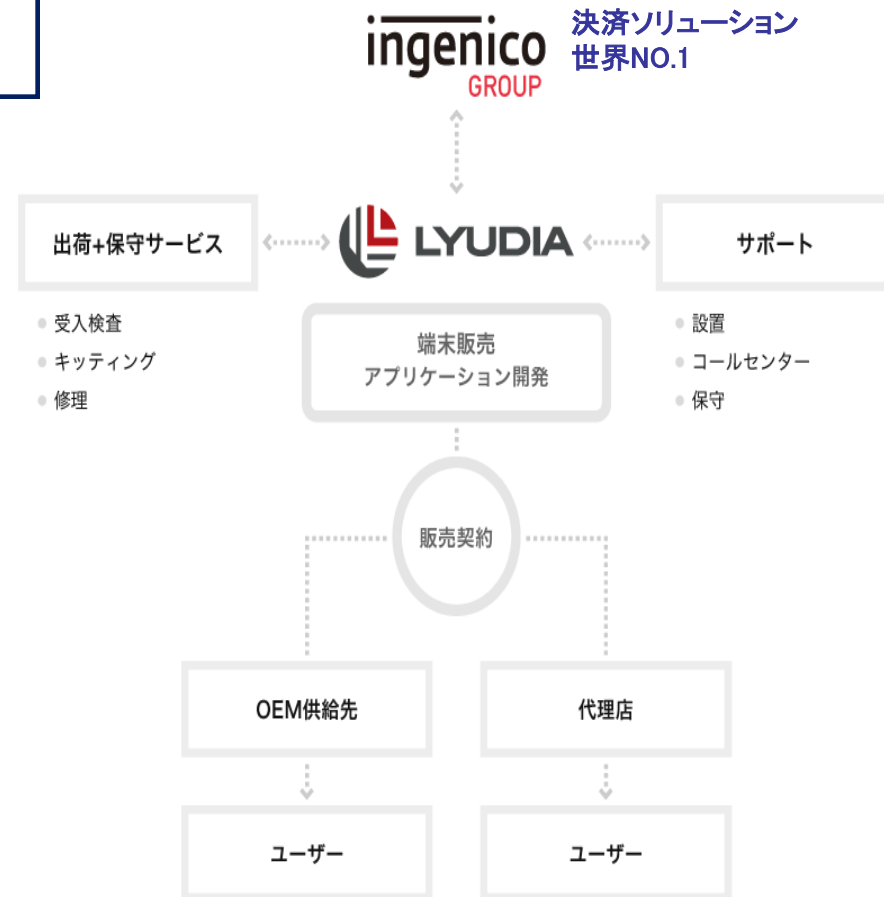
迅速、シンプル、安全な支払方法に対するニーズの高まり



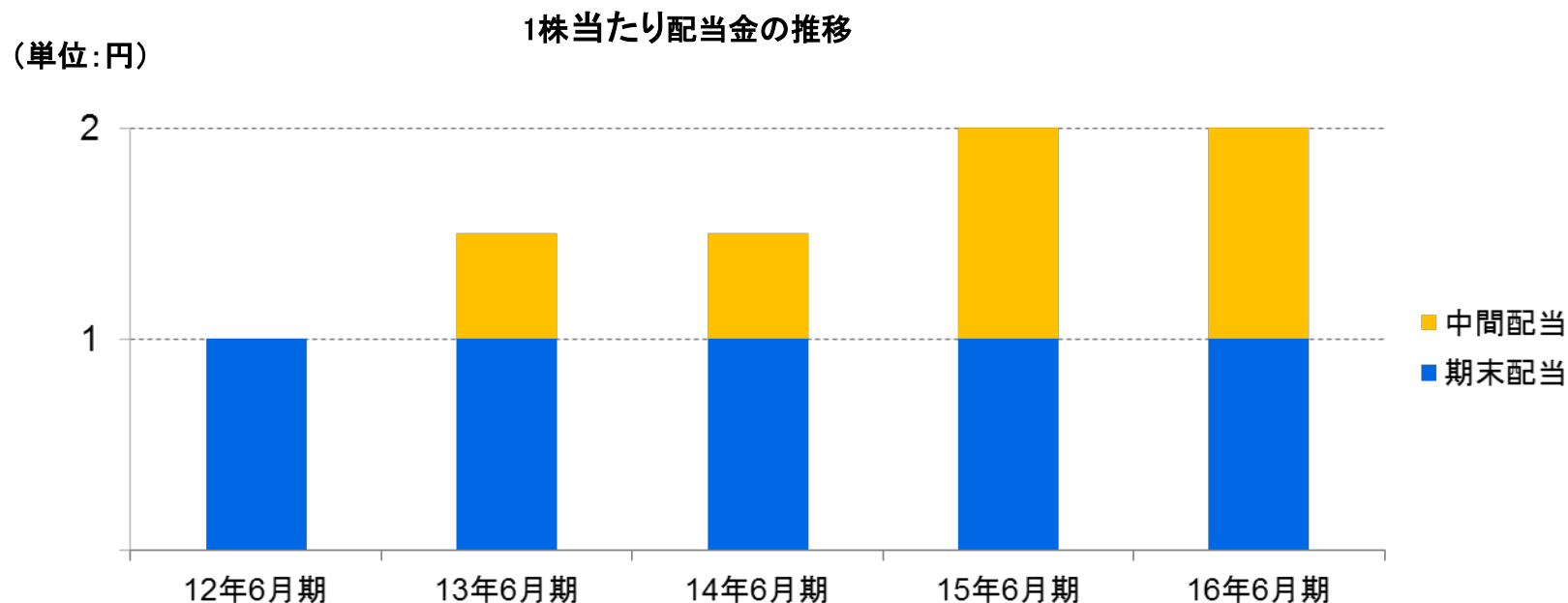
キャッシュレス決済の利便性や安全性の向上が必要



インジェニコ社との協業により、日本市場で必要な決済ソフトウェアの開発を加速



- 新規事業への先行投資はあるものの、安定配当を実施
- 株主優待の実施



当社 I R に関するお問い合わせ T E L : 03-5202-4813 (直)

お問い合わせ ニュースレター登録 サイトマップ
BroadBand Tower, Inc. ビッグデータ時代を切り拓くブロードバンドタワー
IR情報検索

ブロードバンドタワーとは 製品・サービス 実績・事例 BBTowerレポート 会社情報 IR情報

ビッグデータビジネスを支える。
世界をつなぐ
多彩なソリューション

インターネット黎明期から変わらない信頼性、
ソーシャル時代の今、そして未来と世界をつなぐ
IDCを基軸としたお客様ニーズに合わせたサービスを
高度な運用技術と共にご提供します。

ストレージ
Scality RING
ペタバイト規模の拡張性をも
つソフトウェア・デファイン
ド・ストレージ
詳しく見る

データセンター
コロケーションサービス
大容量かつ高速度インター
ネット接続と快適なサーバ
運用環境を提供
詳しく見る

データセンター
dc.connect
AWS、Microsoft Azureとの
シームレスな接続を可能にする
専用接続サービス
詳しく見る

IRトピックス

2015年12月25日 子会社設立に関するお知らせ (187.2KB)

最新 洋のコラム

株式会社ブロードバンドタワー
代表取締役社長兼CEO
藤原 洋のコラム

<http://www.bbtower.co.jp/>

本資料は、2016年6月期第2四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2015年12月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証しまたは約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。